令和6年度 横浜市保土ケ谷地域ケアプラザPDCAシート 公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

地域ケアプラザは6連合地区(保土ケ谷地区・保土ケ谷南部地区・保土ケ谷中地区・岩井町原地区・保土ケ谷東部地区・岩間地区)のエリアを担当しています。令和5年度より横浜市岩崎地域ケアプラザのエリアが分割され、横浜市保土ケ谷地域ケアプラザが開設され1年が経過いたしました。相談者は自分の担当エリアがどちらのケアプラザか把握されていないケースは多々ありますが、2つのケアプラザが連携を図ることにより対応しております。駅前ケアプラザということもあり、エリア外の方が相談に来ることが度々あります。介護保険に関する相談のみならず、地域活動の相談やケアプラザを活動団体が利用したいなど徐々にケアプラザが活用され始めており、活動支援を必要としている現状があります。

(今後の方向性)

令和5年度より新設されたということもあり、昨年度に引き続き地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。地域福祉の推進において、地域福祉保健計画の推進も重要ですが、策定の時期も近づいているため、両方の視点での取組が必要です。地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障がい者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、保土ケ谷区アクションプランを活用しながら各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。また、リプラ保土ケ谷建物内での連携を図り、1階交流スペースを活用しながら地域との連携をより一層強化していきます。

|□ 今年度の重点的な取組

		1,200 = 1,110
新規	継続	一具体的な取組内容一
		広報誌を毎月発行し、その中で数回に渡り、地域ケアプラザの機能を分かりやすく紹介していきます。また、地域のイベントなどに参加した折には、昨年度同様、地域ケアプラザのパンフレットを配布し、周知します。リプラ保土ケ谷の風除室設置のラックに、広報誌や自主事業の案内を配架し、少しでも多くの方に情報提供できるよう工夫します。
		6職種会議、包括カンファレンス、地区支援チーム会議を通じて、地区情報の把握、地域福祉保健計画の推進状況の確認を行うことにより、地区支援チームとして支援の方向性を一致させ、地区支援を行います。 課題解決に向けて、住民主体の支援をはじめ、地区支援チームが専門性を活かしながら同じ目標に向かって進めるように働きかけを行います。
	•	区社協と連携し、ボランティア入門講座を開催し、地域活動に参加していただける人材の発掘をいたします。 地域に関心を持ってもらうきっかけ作りとして、歴史に詳しい地域住民の方が歴史講座を開催してもらえるよう、企画・支援をいたします。
	•	民生委員・児童委員等と協力し、地域福祉保健計画の地区別計画の内容も踏まえて、認知症の人とその家族が安心して過ごせるよう、地区支援を実施します。また、介護者のつどい、認知症カフェを立ち上げを行います。常盤台地域ケアプラザと協力し、地域の商業施設内で開催される認知症カフェの支援を行います。
	•	ケアマネジャー、介護関係者からの在宅医療・介護連携について気軽に相談できる関係づくりをします。医療・介護が必要な場面に応じて情報共有や区医師会、在宅医療相談室の紹介、医療機関紹介、医師への報告等の連携支援などを積極的に行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

令和5年度より新規開設され、2年目ということで地域ケアプラザの周知啓発は引き続き行いました。広報誌も近隣の施設や薬局にも配架する等協力先も徐々にではありますが、増えてきております。登録団体も100を超え活動も活発になってきており、団体が継続して活動していけるようにモチベーションを保つ為、活動の様子を撮影し、放映したり、ケアプラザの事業に協力を依頼する等、様々な取組も行いました。地域福祉保健計画の地区別計画の推進も4年目に入る為、今までの振り返りや、5期計画の策定に向けて、地区支援チーム内で連携を図り、地域と一緒に進めていけるように努めました。また、高齢者のみならず地域の複合的な課題を解決する為、子育で・障害を含めた専門職と連携を図り、自主事業の開催やネットワークの構築に努めました。次年度以降は現在の取組の拡充及びチームオレンジも開始する為、引き続き建物内及び近隣の施設との連携強化や地域のニーズ(個別ニーズの把握)からネットワークの拡充などステップアップしながら進めていくことを目標としています。

□ 区からのコメント

開所から2年目ということもあり、地域ケアプラザの周知啓発や地域との関係づくりをしていただきながら、並行して近隣施設や学校、病院等との関係機関とも連携し、立地や複合施設という特徴を活かしたネットワーク構築ができています。また、駅前の便利な立地から、利用者も徐々に増えてきている様子が伺えますが、登録団体が増加傾向の中、モチベーション維持のための工夫もされております。

複合館ならではの他フロアの入居者との交流や協力、近隣医療機関との事業連携等、ケアプラザを取り巻く周囲の団体とも積極的に連携を進めながら、事業が行われています。新しい層にも利用してもらえるように周知を継続するとともに、長く利用したいと思ってもらえる場となるような運営に期待しています。また、基本的なことではありますが、利用者や地域住民のニーズを汲み取り、寄り添った支援を引き続きお願いします。

令和6年度横浜市保土ケ谷地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。 ・職員が公正・中立でなければならないことを理解し、業務・運営にあたります。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者に偏らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を実施します。 ・チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。
	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応しました。 ・職員の対応状況把握や指導に努めました。 ・利用者本人、家族の意向・意思を尊重した対応をしました。 ・利用者の希望に応じて、事業所の選択に係る相談対応を適切に実施しました。 ・利用者アンケートの実施と振り返りを行いました。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めました。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施しました。 ・年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を行いました。 ・チェックリストによる定期的な自己点検を実施しました。 ・運営委員会(所内運営会議)の場でコンプライアンスの振り返りを行いました。 ・事故予防対策・安全衛生管理委員会を毎月実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを 主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、 実行していきます。	利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また定期的な会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。
利用	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省 告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基 づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
料金	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員(管理者兼務:1名):1名 保健師職:2名 社会福祉士:1名	主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 介護支援専門員:1名(専従)
契約者数	224名	44名

令和6年度「横浜市保土ケ谷地域ケアプラザ」 収支報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	23,371,522	85,316	23,456,838	22,323,635	1,133,203	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0	0	0	37,100	△ 37,100	
雑入	0	0	0	13,455	△ 13,455	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	13,455	△ 13,455	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	23,371,522	85,316	23,456,838	22,374,190	1,082,648	

支出の部

マロの部	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	·	85,316	11,596,498	10,004,531		法人本部経費は含まない
本俸	11,511,182 8,286,880	85,316	8,372,196	6,643,772	1,700,404	施設職員基本給·契約職員賃金
社会保険料						加以
手当計	1,172,980	0	1,172,980	782,395	390,585	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
健康診断費	1,876,322	0	1,876,322	2,424,868		地域機長及び大小列戦兵間テコ 貝子
	70,000	0	70,000	55,015	14,985	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	105,000	0	105,000	98,481	6,519	
その他	0	0	0	0	0	No. 1 - Ledge (or all 1) A - Ledy 1.
事務費	2,056,880	0	2,056,880	1,718,667	338,213	法人本部経費は含まない
旅費	30,000	0	30,000	23,150	6,850	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	550,000	0	550,000	205,852	344,148	感染症予防対策物品·事務用品·衛生用品·初 度調弁不足物品
会議賄い費	0	0	0	10,846	△ 10,846	2,001
印刷製本費	100,000	0	100,000	77,621		コピーカウント料・封筒・名刺代
	100,000	0	100,000	77,021	22,373	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅
通信費	270,000	0	270,000	391,882	△ 121,882	急便代、インターネット関連
使用料及び賃借料	22,176	0	22,176	21,120	1.056	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	22,176	0	22,176	21,120	1,056	自動販売機
その他	0	0	22,170	21,120	1,000	
備品購入費	Ĭ.	0	150,000	166,649	A 16 640	書庫・シューズラック
図書購入費	150,000	-	·		△ 10,649	B4 - E 7777
図書牌入員 施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	0	-		0	0	研修参加時・参加時旅費
	50,000	0	50,000	11,180	,	
振込手数料	40,000	0	40,000	40,167		振込手数料
リース料	35,000	0	35,000	23,826	11,174	館内マット・モップ等
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	In a second of the second of t
その他	809,704	0	809,704	746,374		求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
事業費	924,000	0	924,000	385,169	538,831	法人本部経費は含まない
運営協議会経費		0	0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	924,000	0	924,000	385,169	538,831	
その他	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕(追加)	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
学理費	8,405,460	0	8,405,460	5,158,432	3,247,028	法人本部経費は含まない
光熱水費	1,500,000	0	1,500,000	938,378	561,622	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	800,000	0	800,000	636,108	163,892	館内清掃委託
機械警備費	113,000	0	113,000	107,756	5,244	機械警備
設備保全費	3,517,000	0	3,517,000	2,293,017	1,223,983	
空調衛生設備保守	750,000	0	750,000	509,234		空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
消防設備保守	100,000	0	100,000	65,175		非常警報•非常照明等点検
電気設備保守	100,000	0	100,000	64,718		電気工作物保守
害虫駆除清掃保守	67,000	0	67,000	33,022	33,978	** **
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	2,500,000	0	2,500,000	1,620,868		建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
共益費	895,000	0	895,000	1,118,519		公社管理事務·共用部火災保険·駐車場賃料
その他	1,580,460	0	1,580,460	64,654	1,515,806	
多繕費	474,000	Ö	474,000	45,797		予算:指定額
公租公課	474,000	0	474,000	43,787	720,200	法人本部経費は含まない
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
FP/112/17/6		0	0			
その他			0	0	0	1
その他	0			_		法人本部経費け会まかい
その他	0	0	0	0		法人本部経費は含まない
l e			23,456,838	17,312,596	0 6,144,242 △ 5,061,594	

自主事業費 収入	0	0	0	37,100	△ 37,100	
自主事業費 支出	924,000	0	924,000	385,169	538,831	
自主事業 収支	△ 924,000	0	△ 924,000	△ 348,069	△ 575,931	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0 目的外使用許可(自販機)による手数料収入

令和6年度「横浜市保土ケ谷地域ケアプラザ」 収支報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
TIE	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/U-7J
指定管理料【包括】	31,797,618	12,684	31,810,302	30,710,735	1,099,567	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,856,468	0	5,856,468	5,856,468	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0	0	0	11,400	△ 11,400	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0	0	0	42,300	△ 42,300	
雑入	0	0	0	2,035	△ 2,035	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	2,035	△ 2,035	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	37,808,086	12,684	37,820,770	36,776,938	1,043,832	

支出の部

と出の部		ı		1	1	I
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
THE	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
件費	32,250,586	12,684	32,263,270	30,291,655	1,971,615	法人本部経費は含まない
本俸	17,350,820	12,684	17,363,504	16,240,297		施設職員基本給·契約職員賃金
社会保険料	4.161.000	0	4.161.000	3,993,137	167.863	
手当計	10,088,266	0	10,088,266	9,482,635		施設職員及び契約職員諸手当・賞与
健康診断費	70,000	0	70,000	41,645	28.355	
勤労者福祉共済掛金	70,000	0	0	0		ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	580.500	0	580.500	533,941	46.559	
その他	0	0	000,300		,	
務費	2,043,260	0	2,043,260	2.949.080		法人本部経費は含まない
旅費		0			10,300	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	88,000	U	88,000	68,620	19,380	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品
月札吅 頁	782,000	0	782,000	288,084	493,916	初度調弁不足物品
A = \(\text{D} + \(\text{L} \) (##		_				
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	165,000	0	165,000	158,443	6,557	コピーカウント料・封筒・名刺代
通信費	380,000	0	380,000	405,051	△ 25.051	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、
	· ·	_	000,000			急便代、インターネット関連
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	78,113		書庫・シューズラック
図書購入費	0	0	0	70,113		
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
	·			•	01.000	研修参加時・参加時旅費
職員等研修費	40,000	0	40,000	8,310	,	
振込手数料	55,000	0	55,000	49,695		振込手数料
リース料	45,000	0	45,000	47,640		館内マット・モップ等
手数料	0	0	0			
地域協力費	0	0	0			
その他	488,260	0	488,260	1,845,124	△ 1,356,864	求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
業費	1,154,700	0	1,154,700	395,910	758,790	法人本部経費は含まない
協力医	630,000	0	630,000	84,000	546,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	186,220	0	186,220	43,062	143,158	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000	0	154,000	154,390	△ 390	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	184,480	0	184,480	114,458	70,022	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0		
理費	2,233,540	0	2,233,540	1,371,225		法人本部経費は含まない
光熱水費	250,000	0	250,000	249,442		電気・都市ガス・上下水道代
清掃費						
	200,000	0	200,000	169,092		館内清掃委託
機械警備費	30,100	0	30,100	28,644		機械警備
設備保全費	1,103,440	0	1,103,440	609,534	493,906	
空調衛生設備保守	190,000	0	190,000	135,366		空調•冷暖房設備保守•給湯器保守
消防設備保守	17,000	0	17,000	17,325		非常警報•非常照明等点検
電気設備保守	35,000	0	35,000	17,203	17,797	電気工作物保守
害虫駆除清掃保守	17,000	0	17,000	8,778	8,222	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	844,440	0	844.440	430,862	413.578	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
共益費					,	
× 1000.2 %	350,000	0	350,000	297,327	52,673	公社管理事務·共用部火災保険·駐車場貨
その他	300,000	0	300,000	17,186	282 814	AED保守
繕費	126,000	0	126,000	12,173	113 827	法人本部経費は含まない
租公課	120,000	0	120,000			
事業所税	0	0	0	0		
			0			
消費税	0	0				
印紙税	0	0	0			
その他	0	0	0		_	
の他	0	0	0			法人本部経費は含まない
出合計	37,808,086	12,684				
差引	0	0	0	1,756,895	△ 1,756,895	
自主事業費 収入	0	0	0	53,700	△ 53,700	

自主事業費 収入	0	0	0	53,700	△ 53,700	
自主事業費 支出	524,700	0	524,700	311,910	212,790	
自主事業 収支	△ 524,700	0	△ 524,700	△ 258,210	△ 266,490	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和6年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市保土ケ谷地域ケアプラザ

(単位:千円)

		科目	第1号介記	雙予防支援·介護·	予防支援		居宅介護支援										
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	 	決算	差計	子算	決算	差引	子算	決算	差引
	介護保険	収入	2,479	1,884		12,145	7,845	4,300			0			0			0
	その他	2	0	20	-20	297	151	146		0	0	0	0	0	0	0	0
収		事業·負担金収入	0		0	0	0	0			0			0			0
入		物価高騰対策支援助成金	0	20	-20	0	20	-20			0			0			0
		認定調査委託料	0		0	297	79	218			0			0			0
					0	0	0	0			0			0			0
					0	0	0	0			0			0			0
		その他			0	0	52	-52	\setminus		0		\setminus	0			0
	収	入合計(A)	2,479	1,904	575	12,442	7,996	4,446	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費		1,200	1,023	177	12,105	12,060	45			0			0			0
	事務費		1,200	387	813	1,048	1,268	-220			0			0			0
	事業費		0	0	0	0	0	0			0			0			0
	管理費		79	79	0	879	0	879			0			0			0
	その他	2			0	10	0	10		0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0	0		0			0			0			0
支出		消費税			0	10		10			0			0			0
		介護予防プラン委託料			0	0		0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	出合計(B)	2,479	1,489	990	14,042	13,328	714	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収支(A	A)-(B)	0	415	-415	-1,600	-5,332	3,732	0	0	0	0		0	0	0	0

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業報告書

■ 事業の性質 ■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

 3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者 6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

■ 主な対象者、従たる対象者

	事業名	開始年度		事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選 択可)	事業内容・実施時期	合	計
No			事業						実施回数	延べ 参加 人数
1	区内8包括主マネ合同ケアマ ネ連絡会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者		5月15日 高次脳機能障害について、6月19日 介護保険制度改正について、9月18日 パーソナリ子(陸書について、1月20日 新任就労予定CM研修、1月15日介護予防ケアマネジメント(局伝達研修)実施。	5	174
2	区内8包括主マネ合同主任ケ アマネ連絡会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象にファシリテーションについての研修会、グループワークを開催し、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6:事業者		12月19日 主任ケアマネジャー向けファシリテーション研修実施。	1	20
3	多職種連携会議全体会	令和5年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬 剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事 業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事 業所、訪問看護事業所、通所介護事業所 等)多職種の方々との連携強化を図る。	6:事業者	7	10月23日18:30~20:30、保土ケ谷公会堂にて実施。「災害時に多職種でできることを考えよう」として講話とグループワークの二部構成で実施。	1	142
4	保土ケ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	令和5年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	担当エリアの民生委員、委託先のケアマネジャーと、日頃お互いの仕事の内容(流れ)等の理解、お互い困っていること等について意見交換し、連携強化を図る。	5:地域	7	民生委員、エリアのケアマネジャーに参加いただき、民生委員の取り組み、ケアマネジャー、事業所の業務の流れ等お互いに理解し、どのような連携が出来るのか検討。7月、3月実施。	2	77
5	事例検討会	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	居宅介護事業所のケアマネジャーと困難 事例等について事例検討を行い居宅介 護事業所のケアマネジャーのスキルアッ ブを図る。	6:事業者		6月13日 保土ヶ谷地域ケアブラザ居宅介護事業所、フルライフ保土ケ谷居宅介護事業所、又、ケアマネジメントセンタークルーそれぞれと事例検討会を開催。10月25日 訴えの多い利用者支援についてをテーマに実施。11月21日 昼カラオケにまた通えるようにをテーマに開催。	3	24
6	コグニサイズを楽しもう	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら健康づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発を行う。また、地域活動のニーズやの担い手候補の発掘も目的とする。	1:高齢者		かながわ健康財団のコグニサイズ講師派遣 事業を活用し、地域の高齢者を対象にコグ ニサイズの普及・啓発を行う。財団に申込中 一講師派遣に漏れたため実施見送り。	0	0
7	Let'sフラ♪	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させる ねらい	地域住民が楽しみながら運動し、仲間づく りができる。高齢者に対しては介護予防・ 認知症予防の効果も狙う。 また活動の自主化を目指す。	5:地域	1	フラダンス講師から、フラダンスを学ぶ。年 齢制限なし。毎月第3金曜日の13:30~15: 00。CP内多目的室にて実施。	12	122
8	きらっと! 輝きニコニコ塾 ケアブラザ会場(メガロス天王 町)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常 生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、 低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回 連続講座をケアブラザ多目的ホールにて実 施。)	3	39
9	尿漏れ予防講座 (みんなが気になる尿もれ予 防)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者に対して、尿漏れに関する知識を 学び、予防や対処をすることができる	1:高齢者		尿漏れの機序や予防法(運動など)の実践・ 支援。12月11日CP内多目的室にて実施。	1	24
10	わくワク体操×とくトク講座	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識 の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していく ためのキッカケ作り	1:高齢者	5	岩井町原地区における住民の健康意識の 向上を図る。住民主体で継続に活動するこ とを目的に実施。 12月4日(岩井原会館にて)	1	7
11	ほっとフレンズ2024夏及びボランティア研修	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がいに理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域のボタの障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・ 者	4.5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生~高校生の子と保護者を対象に運動会と名打ち身体を動かす楽しさを得る機会を設けながら余暇の支援を行う。 ポランティア説明会、研修:7月20日 かるがも 実施日:7月28日 岩崎地域ケアプラザ	2	16

■ 事業

■ 事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

	生活支援体制整備事業 4: 共催(2と3) 7:	共催(1 と) 共催(1 と)		崔(1と3) 2	!:福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	4:子ども 7:その他		5:地域 6:事業者		
						Г				
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選 択可)	事業内容・実施時期	字施 回数	計 延べ 参加 人数
12	ほどがや区民まつりの参加	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアブラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5:地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。	1	590
13	福祉教育授業の参加	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4:子ども・青 少年	5	・区内在学の小中学生対象 富士見台小学校5年生 実施日:5月21日 会場 保土ケ谷地域ケアプラザ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	35
14	親子のフリースペース	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	リトミックを通じた発育促進 親子で集える場の提供と世代間交流	3:養育者及 び乳幼児	5	・未就園児の子と保護者対象 実施日:4月3日,5月1日、6月5日、7月3日 (子育てライフブラン講座)同時開催、8月7 日、9月4日、10月2日(みんなで遊ぼう!)同 時開催、11月6日、12月4日10:00~11:30 多目的ホールにて実施。	12	6
15	知っててよかった!子育てライ フプラン講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ファイナンシャルプランナーによる生活費・教育費・貯蓄についての学びと相談の場を提供	3:養育者及 び乳幼児	5	・未就圏児の子と保護者対象 ・会場 ケアブラザ 多目的ホール 実施日:7月3日10:00~11:30 親子のフ リースペース内にて開催)	1	1
16	みんなで遊ぼう♪	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	高齢者の心身機能の低下予防と外出の 機会づくり、未就園児の親子の居場所づく り、各参加者間の多世代交流で様々な人 の理解を深める。	1:高齢者	3	講師の指導のもと、音楽に合わせ体を動かしたり、脳トレを通じた多世代交流。親子のフリースペース内にて。 実施日:10月2日 10:00~10:45子どもと高齢者 10:45~11:30高齢者のみ 会場:多目的ホール	1	22
17	やってみよう!体力測定	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者が自分の体力を知り、運動習慣の 見直しや筋力・体力アップに取り組むきっ かけとする。2か月後に再度測定を実施 し、変化の確認や継続実施への意識付け とする。	1:高齢者		横浜市リハビリテーション専門職派遣事業利用。体力測定と自宅でできる体操等の指導。 1回目:5月22日、2回目10月23日実施。	2	20
18	保土ケ谷の歴史を知ろう	令和6年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させる ねらい	歴史に興味のある地域住民の集いの場づくり(3回シリーズ)。将来的には、歴史サークルの自主化を目指す。	5:地域		歴史に詳しい地域住民の方による保土ケ谷 歴史の3回シリーズ講話。(9月~11月開催)	3	19
19	秋の芸術祭	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸館団体の作品や活動内容の鑑賞を通して地域住民にケアプラザを知ってもらう。貸館団体の日頃の作品や活動内容をお披露目する場を設けることで、作品作りや活動への意欲を高めていただくことができる。	5:地域		賞館団体の作品展示。楽器演奏/運動系の 実施団体の活動映像を多目的ホールでで 流す。出入り自由。ワークショップ滲みアート をボランティアルームで開催 実施日:11月30日 10:00~13:00 習字/俳句などの作品は12月中旬までケア ブラザ廊下掲示板に展示。	1	28
20	成年後見制度について(仮称)	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)へ成年後見制度 の普及啓発。	5:地域	1	制度の説明をする。開催時期未定。今年度未実施。	0	0
21	若生会 3B体操	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させる ねらい	若生会(岩間地区老人会)会員の親睦と 健康長寿を目的。 近年、老人会が減少しているため、生活 支援体制整備事業として、上半期のみ継 続支援を実施。	1:高齢者		講師の指導による3B(遊びの要素/気軽に/体に無理なくの3B体操。	5	37
22	きらっと!輝きニコニコ塾 地域会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常 生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、 低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回 連続講座をメガロス天王町にて実施)11月1 日、11月22日、11月29日実施。	3	32

■ 事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

7:その他

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業

	事業名	開始年度		事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選 択可)	事業内容・実施時期	合計	
No			事業						実施回数	延べ 参加 人数
23	リプラ保土ケ谷イベント2024 (リプラまつり2025)	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	リプラ保土ケ谷及び保土ケ谷地域ケアプ ラザ周知啓発	5:地域		活動団体の周知及び地域地縁団体との連携による取組及びリプラ保土ケ谷、保土ケ谷地域ケアブラザの周知 団体演奏、ワークショップ、出店 実施日:2月23日 10:00~14:00	1	400
24	ほっとフレンズ春2024 及び ボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がいに理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4,5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生~高校生の子と保護者を対象に、「ボッチャを楽しむ」テーマで、余暇支援を行うたり、 域への障害理解、地域のボランティアとの関係構築ができるよう、参加者にボランティアがいて一緒に活動していただく。ボランティア説明会、研修:3月1日実施日:3月23日	2	19
25	介護者のつどい「かいつど」	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護での悩みや、日頃のちょっとしたことを介護者同士で交流し、孤独にならないよう居場所作りや、1人で悩まないような環境づくりのを目的とする。	1:高齢者	5,7	下半期毎月第三火曜日の午後開催。毎月 交流会実施。2か月に1度講師を招き、ミニ 勉強会を開催。	6	34
26	みんなのあったまり場「ひだまり茶屋」	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	認知症の方だけでなく、地域の方たちの 居場所作り。	1:高齢者	5,7	下半期10月26日より毎月第四土曜の10:00 ~11:00開催、参加者の交流会、冒頭でボランティアの方による演奏など開催。 随害者事業所10月26日借島いわまワークス 紹介、11月23日ハンディシマンプ保ナ谷の 出店を行い、障害者理解へつなげる。	5	57
27	よろず相談会	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	保土ケ谷地域ケアプラザの普及啓発。相 談しやすい環境づくり。	5:地域	1,3	リプラ保土ケ谷IF地域交流スペースにて、地域ブース・高齢ブース・停害ブースにて相談対応(保土ケ谷区基幹相談支援センター 共催) 実施日:11月30日 13:30~15:00 相談4名	1	4
28	りプラ健康体操	令和6年度	5:共催(1と3)	2:発展させる ねらい	地域住民の健康維持・増進と参加者同士 の仲間づくり	5:地域	1	地域住民対象の健康体操を開催。段階を 追って、将来的には、参加者の方々の運営 による開催を視野に1年目は、地域活動事 業課と地域生活支援課の共催事業として開 催。9月~毎月、第2金曜開催	7	93
29	やってみよう!体力測定フォ ローアップ講座	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	- 第1回「やってみよう! 体力測定」で指導した運動のフォローアップを行い、継続実施のモチベーションをアップして、第2回の講座に繋げる。参加者に対して、次年度の体力測定実施時の協力を依頼する。	1:高齢者		第1回「やってみよう! 体力測定」で指導した 運動の自宅での実施状況を確認し、再度運 動の指導を行う。また、実施に対する疑問点 があれば、講師より説明、指導していただ く。7月10日実施。	1	6
30	せいれい健康講座	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	聖隷横浜病院と共催し、地域住民へ向けて講座を開催、5月から奇数月開催①「もしもの話し合いをしよう」②「自分や家族が認知症になったらどう生活しますか」③「もしも家の中で家族の誰かが倒れたら」④11/20「感染を予防しよう」	1:高齢者	5	地域住民が健康への意識を高め、元気に自 分らしい生活が送れるようにするために講 座を開催し、疾病に関する正しい知識の普 及と住民の健康増進に向けた主体的な取組 みを促進することを目的とする。5月15日、7 月17日、9月18日、11月20日、1月29日、3月 9日実施。	6	106
31	岩崎 & 保土ケ谷地域ケアプラザ キャラパン・メイト連絡会	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発及び見守りネット ワークの構築。	5:地域		内容:来年度へ向け、エリア内のキャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座等の開催できるよう活動支援を行った。 今年度 年6回開催。	6	40
32	認知症サポーター養成講座	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発。	5:地域		認知症の理解及び普及啓発。認知症につい ての勉強会の実施。9月11日実施。	1	13
33	霞台西部自治会 健康講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させる ねらい	霞台西部自治会の高齢者がフレイル予防 の基礎や転倒予防の運動を知る。 自治会内での交流を活性化しながら、介 護予防に対する意識付けや、社会参加の 重要性を理解できる。		1	フレイル総論も含め、理学療法士から「転ばない身体づくり」を目指せる運動の指導。 包括保健師から、参加者が楽しく交流できる脳トレの実施。11月13日。	1	28

■ 事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

2部:10歳からの社教育 11:30~12:15 :講師2名 ・途中休憩15分 ・キッズスペースを用意 ・ボランティア保育あり 参加者:夫婦2組、ボランティア保育支援者3 名、子ども5名

1

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業

知っててよかった!子育でライフブラン&0歳からの性教育 令和6年度 記事業 1:優先的に取り組み

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

7:その他

3:養育者及 び乳幼児

			l l	I						
	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選 択可)	事業内容·実施時期	合計	
No									実施 回数	延べ 参加 人数
34	ハロウィンキャンドルナイト	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	地域住民の交流、ケアブラザの周知啓発。 夜間イベントの参加者調査、ボランティア発掘。	5:地域		地域の方々が作成したキャンドルを点灯する地域参加型イベント。事前ボランティア作成、当日ワークショップ作成、当日持参したキャンドルを設置。牛乳パックとLEDキャンドルを使用。 実施日:10月26日 17:00~19:00 会場:リプラ1階地域交流スペース内ケアプラザ多目的ホール(ワークショップ)	1	224
35	プレパパ・プレママ DAY 沐浴 体験	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援への協力。 出産を迎えるブレパパ・ブレママのニーズ 調査。	3:養育者及 び乳幼児		11月から3月まで毎月1回 計5回開催。 各回 8組2班に分かれ、沐浴・妊婦ジャケット体験、保育園見学を行う。アンケート調査 実施。 参加者:11月9日(15名)、12月14日(17 名)、1月11日(10名)、2月15日(14名)、3月8 日(16名)	5	72
36	5感で楽しむアート体験	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段は体験できない創作体験で五感を刺激することで、認知機能の活性化を図る。 また、参加者同士で作品を見せ合うことで コミュニケーションを促し、創作の楽しさや 満足感を得られる。	1:高齢者		臨床美術士より、創作の手順を教わりなが ら作品を仕上げる。講師にリードしてもらい、 出来上がった作品を参加者全員で味わう。2 月18日実施。	1	14
37	脳が若返る?!あたまと体のエクササイズ	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コグニサイズとは何かを学び、実践を通して楽しく脳トレをすることで、参加者一人 一人が楽しみながら認知症予防できる。 また高齢者が集うことで社会参加の場と なる。	1:高齢者		講師の指導を受けながらコグニサイズについて学び、実践やレクリエーションを行い楽しく脳トレをする。3月11日実施。	1	22
	知っててよかった!子育てライ		1:地域活動交	1:優先的に取	多くの情報により選択に悩む子育て世代 または子育で予定の方に、早期によるラ イフプランと包括的性教育の大切さを提 供することで、安心して子育て生活を過ご せるよう支援する	3:養育者及		3月20日実施。 1部:子育てライフプラン 10:30~11:15 2部:0歳からの性教育 11:30~12:15 -講師2名		